

今後の進め方について（案）

1 スケジュール

平成21年度

3月 第6回 予防接種部会

- (1) 日本脳炎に関する小委員会中間報告について
- (2) 今後の進め方について（案）
- (3) その他

平成22年度

4月～夏頃まで

以下のテーマについて、有識者等からヒアリングを行いつつ、現状と課題について整理を行うこととしてはどうか。

「第一次提言」（議論が必要と考えられる事項）より

○予防接種法の対象となる疾病・ワクチンのあり方

H i b（インフルエンザ菌b型）、肺炎球菌、HPV（ヒトパピローマウイルス）、水痘など

○予防接種事業の適正な実施の確保

関係者の役割分担、予防接種により生ずる健康被害の救済制度、被害認定の方法、不服申し立て、接種の優先順位付けのあり方 等

○予防接種に関する情報提供のあり方

予防接種の意義や健康被害が生じる可能性等の情報提供のあり方

○接種費用の負担のあり方

予防接種の果たす役割や特徴等を踏まえた、その費用負担のあり方

○予防接種に関する評価・検討組織のあり方

ワクチンの有効性等に関する調査研究・情報収集・評価の方法を推進する体制
諸外国の予防接種施策に関する検討組織と同様の組織を設けることの必要性

○ワクチンの研究開発の促進と生産基盤の確保のあり方

ワクチンの研究開発や生産基盤の方策

以降、予防接種の目的や基本的な考え方も含め検討を進めることとしてはどうか。

2 当面のヒアリング対象の候補（案）

別紙

当面のヒアリング対象の候補（案）

- 予防接種に関する専門学会
 - ・ 小児科学の専門学会
 - ・ 感染症学・免疫学の専門学会
 - ・ ウイルス・細菌学の専門学会
 - ・ 公衆衛生学の専門学会 等

- 予防接種を受ける立場の方

- ワクチンの研究開発等に関する有識者
 - ・ ワクチンメーカー
 - ・ ワクチンの研究者 等

- 予防接種の有効性の評価に関する有識者
 - ・ 公衆衛生学の専門家
 - ・ 医療経済学の専門家 等

- ワクチンの接種や流通に携わる方
 - ・ 地方自治体
 - ・ 医療機関の方
 - ・ ワクチンの流通業者 等

- 医療倫理・リスクコミュニケーションに関する有識者